

別記

費書

- 一 是の如く、解着問題之解決に當り、双方に於て、現上左ノ各件ニ依り、若し自惜解決ス
- 一 解決スル以上、今後如何ナル程由ルニ至ル可キ、是深申サレハコト
- 一 今後如何人等改善等々ヲ為サコト

各件

（全書封（三十日））

昭和六年二月十二日

解着者四名

二村 直

伊藤 健五郎 印

金子 健一 印

高橋 伴 印

桂 以 郎 印

沈 慶 澤 印

警視第六七七號

昭和六年二月二十五日

警視總監

九生 三鶴 解決自消

6. 2. 27
2179

警視大臣 安達 謙藏 殿  
 警務局長 吉田 茂 殿  
 各都府縣長官 殿

一知照 警務局長 殿

同労働者 五  
 労働組合 一八  
 労働組合 全助

岩本硝子工業所労働争議ニ関スル件 日本化学（第一報）発生

要

旨

- （一）標記工場内ニテ川村等日本化学加へ者ニ獲得セシ工場主ニ於テ労働条件改善ヲ口實トシテ本月二十一日工場主定リ警察署ヲ暴行セリ
- （二）工場主ニ対シ何等要求セシメナシ
- （三）前記暴行者十五名ヲ引取再捕ナリ

標記工場労働争議発生状況左記ノ通